

簡単操作ガイド

HDアナログディスクレコーダー

品番 **WJ-HL316, WJ-HL308, WJ-HL304**

基本的な操作、画面の見かた

本機は、**前面パネル**のボタンまたは本機前面に接続した**マウス**（市販品）で操作します。

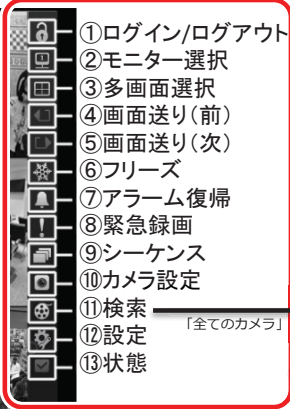
前面パネルからの操作

十字ボタンでカーソル(強調表示)を移動して、決定(ENTER)ボタンを押して実行

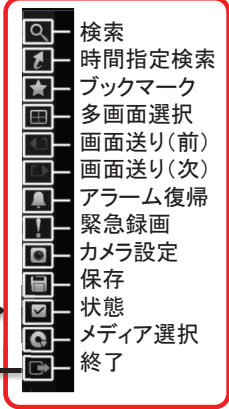
マウスからの操作

マウスポインターを選択したい位置に合わせて左クリックして実行

ライブ監視モード
(ライブ監視メニュー)



検索モード
(検索メニュー)








メニューを表示するには

- ➡ 前面パネルの【設定】ボタンを押す
- ➡ マウスポインターを画面右端へ移動する

情報バー：日付/時刻、残容量（上書き時は🔄）、画面グループ番号、フリーズ❄️、シーケンス📄、ネットワークの状態📶を表示

ライブ監視メニュー

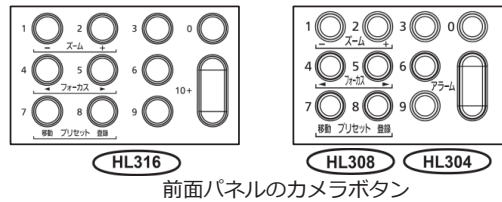
- | | |
|---|--|
| <p>① ログイン/ログアウト
  ログイン状態 ⇒ 選択してログアウト
  ログアウト状態 ⇒ 選択してログイン</p> <p>② モニター選択 (HL316)
 メインモニターとスポットモニターを切り替え</p> <p>③ 多画面選択
  表示パターンを選択して多画面に切り替え</p> <p>④ ⑤ 画面送り
  で前画へ戻る、 で次画へ送る</p> <p>⑥ フリーズ
 画面を停止（静止画表示）、再度選択で解除</p> <p>⑦ アラーム復帰
 アラーム出力と内蔵ブザーを停止</p> <p>⑧ 緊急録画
 全カメラ録画開始、再度選択で停止</p> | <p>⑨ シーケンス
 あらかじめ設定したシーケンス動作を開始、再度選択で終了</p> <p>⑩ カメラ設定
 PTZ操作(RS485制御)、電子ズーム、音声出力 ON/OFF、色調整(輝度、コントラスト、彩度、色相)、多画面編集の各モードを選択</p> <p>⑪ 検索
 全てのカメラ：検索モードへ移行
 トリプレックス：再生画とライブ画を同時表示</p> <p>⑫ 設定
 システムの設定画面へ移行</p> <p>⑬ 状態
 各種イベントの発生状態やハードディスクの状態を確認する状態画面を表示</p> |
|---|--|

■ 記号の説明 (HL316) : HL316で使用可能な機能 (HL308) : HL308で使用可能な機能 (HL304) : HL304で使用可能な機能
 記号無し : すべての機種で対応している機能

カメラを選択する・表示を切り換える

カメラを選択してライブ画像を表示するには

- 前面パネル** カメラボタンを押す
 または
マウス 多画面上のカメラ画像を選択する



前面パネルのカメラボタン

多画面を表示するには

- 前面パネル** [多画面選択] ボタンを押す
 または
 ⇒ 押すたびに表示パターンを切り換える



- マウス** 画面右端のメニューの [多画面選択] (多画面選択) ⇒ 表示パターンの順に選択する
 表示パターン: [PIP] [2x2] [1+5] [1+7] [3x3] [4x4]



再生する

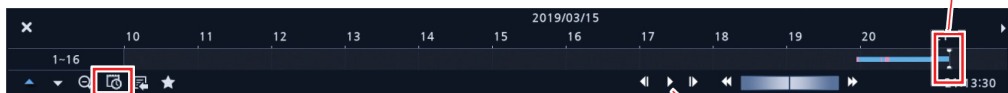
日時を指定して再生する

- 検索メニューの [時間指定検索] (時間指定検索) ⇒ 「日時指定検索」の順に選択する
- 検索日時を変更して、「決定」を選択する
 ⇒ 指定した日時で一時停止します。
- 再生ボタンを押す
 ⇒ 指定した日時で再生を開始します。



タイムラインから指定して再生する

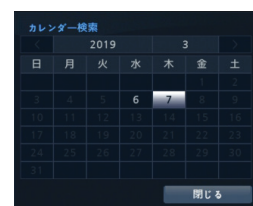
- 検索メニューの [検索] (検索) ⇒ 「録画テーブル検索」の順に選択する
 ⇒ 録画テーブル検索画面を表示します。
- 再生位置マーク [再生位置] を移動させて再生位置を決める
 マウス操作: タイムライン上をクリックして移動させます。
 前面パネル操作: タイムラインを強調表示し、左右ボタンで移動させます。
- [再生] (再生) を選択する
 ⇒ 指定した日時で再生を開始します。



- 日付を変更する場合は、左下の [日付] を選択する
 ⇒ カレンダー検索画面が表示されます。

- カレンダーから日付を選択する
 ⇒ 選択した日付の最初の録画画像が静止画で表示されます。

- 録画映像がない日付はグレーアウトで表示されます。
- カレンダーの月を切り替える場合は、< > を選択します。前後の月に録画映像がないときは、< > がグレーアウトで表示されます。



録画画像をUSBメモリーにコピーする

クリップコピー画面で録画範囲などを指定して録画画像をUSBメモリーにコピーします。

開始・終了日時を指定してコピーする

- 1 **マウス** 検索メニューの  (保存) ➡ 「クリップコピー」を選択する

⇒ クリップコピー画面を表示します。

- 2 コピーするための以下の情報を入力する

- ① 「開始・終了」で時間を時間範囲指定します。
「始め」にチェックを入れると、すべての録画の始端日時をコピーの開始日時に設定します。
「終わり」にチェックを入れると、すべての録画の終端日時をコピーの終了日時に設定します。
- ② 「チャンネル」でカメラを指定します。
- ③ 「パスワード」で再生時に必要なパスワードを入力します。
- ④ 「コピー先」で保存するメディアを選択します。
- ⑤ 「ファイル名」で保存ファイル名を指定します。



- 3 「開始」を選択して、USBメモリーのデータ容量確認画面の「継続」を選択する

⇒ コピーを開始します。



- データ容量確認画面で「キャンセル」を選択すると、コピーを終了します。
- 「閉じる」を選択するとコピーを継続したまま画面を閉じて他の機能を使用することができます。
(コピー完了時に確認画面を表示)
- データ容量が2 GBを超えるときは、2 GB単位でファイル保存されます。
- コピー中は、USBメモリーを外さないでください。

コピーした映像の再生方法

再生はUSBメモリーを認識可能なPCで行います。実行ファイル (EXE) 形式で保存されるため、PCに専用ビューワーは不要です。

A-Bクリップコピーでコピーする

再生映像を見ながら開始日時(A)と終了日時(B)を指定して、USBメモリーにコピーします。

- 1 **マウス** 再生中に検索メニューの  (保存) ➡ 「A-Bクリップコピー」を選択する (一時停止、 表示) ⇒ 開始日時(A)が指定される
→ 再生再開後「A-Bクリップコピー」を再度選択する ⇒ 終了日時(B)が指定される

⇒ クリップコピー画面 (指定した開始・終了日時) を表示します。上記手順2以降を実施。